

SUUPY Home

取扱説明書 電動鼻水吸引器 SUUPY Home

患者の安全のために、ご使用前には必ず本書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。

必ず大人の方が手順に従いご使用ください。
※読み終えた本書は大切に保管してください。

本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡してください。

お使いになる前に

本製品は鼻腔内の鼻水を取り除く電動式吸引器です。

警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負うおそれがある内容を示します。

警告 本製品および部品は、必ず患者の手の届かないところに保管してください。誤飲や自分で作動させようとした場合、ケガなど思わぬ事故の原因となります。万が一、誤飲した場合は、ただちに医師にご相談ください。
・鼻の穴に傷、炎症、出血がみられる場合や鼻の病気がある場合は本製品を使用する前に医師に相談してから使用してください。
・使用中に出血したり、患者が痛がる場合には、すぐに使用をやめ、ただちに医師に相談してください。
・ご購入後初めて使用する時や、長期間ご使用にならなかつた時は、鼻ノズル、鼻水キャッチャーなどの部品をよく洗浄してからご使用ください。
・複数の方が使用する場合は、その都度鼻ノズルを新しいものに交換するか洗浄、消毒または除菌してから使用してください。ウイルスに感染するおそれがあります。
・吸引物がオーバーフローしないように吸引物の量を常に確認してください。吸引ポンプの配管に吸引物が付着すると、故障の原因となります。
・本製品を鼻水吸引以外の目的で使用しないでください。
・口、耳、目には使用しないでください。
・本体および専用ACアダプタは防水構造ではありません。水やお湯などで丸洗したり、水に浸したりしないでください。感電、ショートのおそれがあります。

注意 本製品は必ず患者以外が使用してください。患者が使用したりしますとケガをするおそれがあります。
・吸引圧で鼓膜の内側の気圧が低下することを防ぐために、吸引中は患者に息を止めさせたり、口を閉じさせたり、唾液を飲み込ませないようにしてください。
・固まったり極度に粘度が高くなった分泌物および粘液（鼻汁）は、吸引できませんのでご注意ください。

注意 誤った取扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

本製品に異常が生じた場合はただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。万が一、故障した場合は内部の機器には触れず当社にお問合せください。
・絶対に分解、改造は行わないでください。発火や感電、ケガのおそれがあります。
・専用ACアダプタのケーブルやシリコンチューブが、お子様の首などに巻き付かない様、ご注意ください。
・傾斜、振動、衝撃のある不安定な場所には置かないでください。転倒しケガをするおそれがあります。
・本製品や他の医療機器は、携帯電話などの電子機器からの電磁干渉の影響を受ける可能性があります。
・電磁干渉によって医療機器を誤動作させ危険な状況になる可能性があります。
・他の機器と電磁干渉を避ける為、医療機器の近くで携帯電話及び移動無線周波（RF）通信機器などの機器を使用しないでください。
・使用する場合は、本機より30cm以上離して使用することを推奨します。距離が近い場合、機器が正しく動作するかを確認してください。
・ACアダプタのケーブルが電磁干渉の影響を受けやすい為、必ず専用ACアダプタをお使いください。

本製品の付属品および別売品以外は使用しないでください。正常に動作せず、症状が悪化するおそれがあります。
・10秒以上、高温になっている専用ACアダプタや本体に触れ続けしないでください。温度上昇により火傷の危険性があります。
・MRI機器など他の医療機器がある場所で使わないでください。

濡れた手で専用ACアダプタを抜き差ししたり、触ったりしないでください。感電のおそれがあります。
・患者に専用ACアダプタを触らせしないでください。
・専用ACアダプタのケーブルを無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、重いものをのせる、挟み込む、加工する、高温部に近づけるなどをしないでください。火災、感電、ショートの原因となります。
・定期的に専用ACアダプタのプラグに付いたほこりを乾いた布で拭き取ってください。ほこりがたまること、火災の原因となります。
・本体に専用ACアダプタのケーブルを巻きつけないでください。

本製品は周囲温度+5℃～+40℃、相対湿度15%～90%の環境で使用してください。正常に動作せず、症状が悪化する場合があります。
・水気を十分に切ってからキャッチャー部分の組立てをしてください。吸引ポンプ内に水などが吸引されると故障の原因になります。
・長時間の連続運転はしないでください。吸引ポンプの寿命を早める原因になります。連続運転は30秒を限度とし、運転後は15分程度休止時間を設けることをおすすめします。
・本製品を落とし、破損や変形した場合はすぐに使用をやめてください。

傾斜、振動、衝撃のある不安定な場所には置かないでください。転倒や落下などで破損、故障するおそれがあります。

除菌の前に必ず洗浄を行ってください。汚れ、付着物がついたままでは、除菌または消毒の効果が低くなります。
・長時間薬液に浸したり、薬液の濃度が濃い製品が劣化することがあります。
・本体をベンジン、シンナーなど揮発性の薬品で拭かないでください。故障の原因になります。
※1 高圧蒸気滅菌器という内部を高圧力にすることが可能な耐圧性の機器を用いた滅菌方法。
※2 酸化エチレンガスを用いて微生物を殺滅（さつめつ）する方法。

電源について

必ず当社指定の専用ACアダプタを使用してください。専用ACアダプタは交流100～240V（50Hz/60Hz）のコンセントに接続してください。異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災、故障、ケガのおそれがあります。
・コンセントは単独で使用してください。火災や漏電の原因になります。
・専用ACアダプタのプラグは根元までしっかり差し込んでください。
・専用ACアダプタやプラグが傷んでいたたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。破損箇所のショートにより火災、感電のおそれがあります。
・専用ACアダプタを抜くときは、ケーブルを持たずに必ずアダプタを持って引き抜いてください。故障や火災、感電のおそれがあります。

操作および吸引について

吸引は片鼻5～10秒程度で行ってください。長時間使用し続けると耳に負担がかかり危険です。おやめください。短い吸引を繰り返して少しずつ吸引してください。
・鼻腔内が乾燥した状態では使用しないでください。
・鼻ノズルは鼻に軽く押し当てるようにして使用してください。鼻の奥深くに鼻ノズルを無理に入れないでください。鼻の粘膜を傷つけないようご注意ください。
・本製品を浴室など高温多湿な場所での使用・放置・保管はしないでください。
・必ず鼻水キャッチャーと鼻ノズルを取り付けてから電源を入れてください。

保管について

水のかかる場所には置かないでください。
・ほこり、塩分、硫黄分、湿気などの多い場所には置かないでください。故障や変形のおそれがあります。

お手入れについて

本体をオートクレーブ滅菌*1しないでください。故障の原因となります。
・本製品の洗浄、除菌は取扱説明書のお手入れの仕方に従い、正しく行ってください。
・部品の取り付け、取りはずし、お手入れの際は電源スイッチをOFFにしてください。長時間使用しない場合は電池や電源プラグを外してください。感電や故障の原因となります。
・エチレンオキサイドガス（EOG）滅菌*2をしないでください。エアレーションが不十分な場合、残留、残存したエチレンオキサイドガスにより人体に影響を及ぼすおそれがあります。

記号について

	直流コネクター極性	専用ACアダプタからのプラグ極性です。
	B形装着部	電撃に対する保護の程度が、B形装着部であることを示します。JIS T 0601 1規格で規定される、B形装着部にに関する要求事項に適合しています。

	操作説明書参照	本器の操作は、取扱説明書および添付文書で説明する操作方法を守り、安全に使用してください。
	注意、警告、付属文書参照	操作前に関連する付属文書を参照する必要があることを示します。本書（取扱説明書）および添付文書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

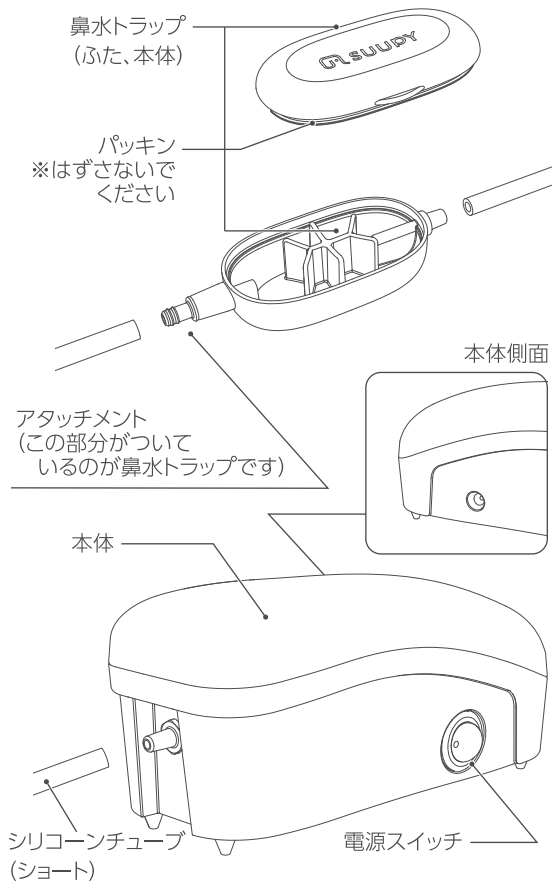
乳幼児から大人まで

0ヶ月～

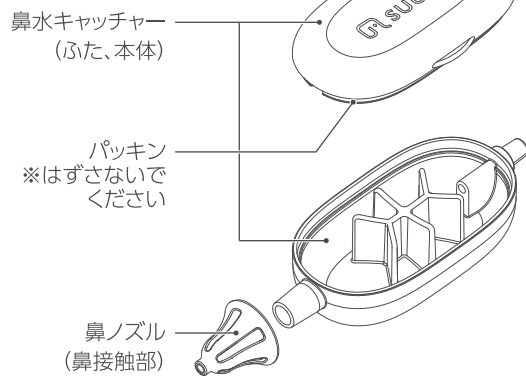
2024年12月作成（第1版）

各部の名称・組み立て方

本体・鼻水トラップ

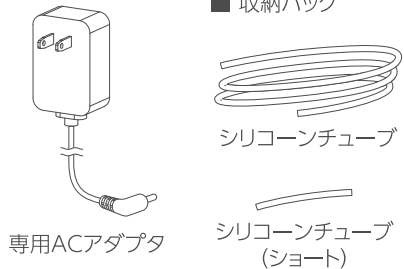


鼻水キャッチャー



その他付属品

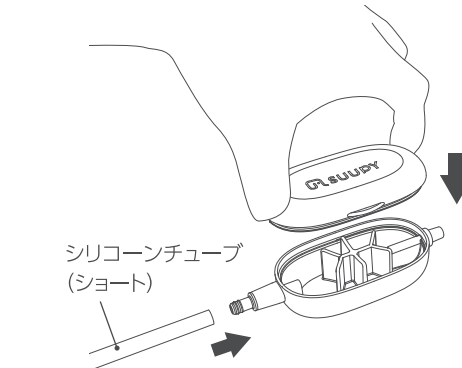
- 取扱説明書（本書）
- 添付文書
- 収納バッグ



鼻水トラップの組み立て方

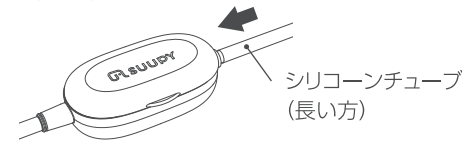
1 ふたを、鼻水トラップ本体にしっかり押し込んでセットします。
※ふたが確実にセットされていないと、吸引できなかつたり、吸い取った鼻水がモレる原因になります。

2 シリコンチューブ（ショート）を鼻水トラップ本体の長い方の先端に差し込みます。



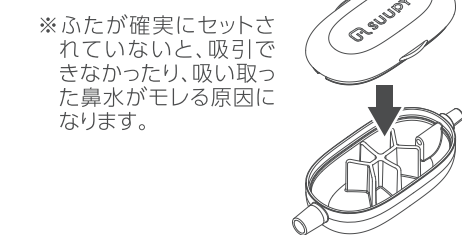
3 シリコンチューブ（ショート）をSUUPY Home本体のコネクタに差し込みます

4 シリコンチューブ（長い方）を鼻水トラップの短い方の先端に差し込みます。



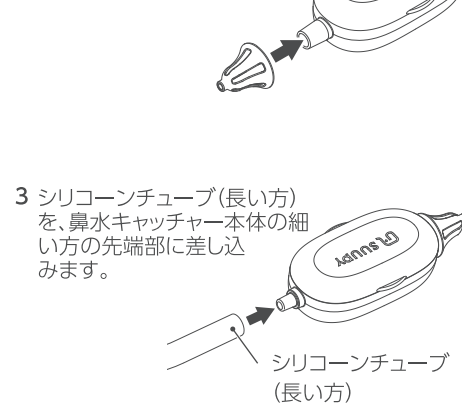
組み立て方

1 ふたを、鼻水キャッチャー本体にしっかり押し込んでセットします。
※ふたが確実にセットされていないと、吸引できなかつたり、吸い取った鼻水がモレる原因になります。

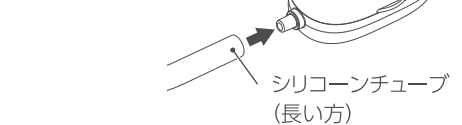


2 鼻ノズルを、鼻水キャッチャー本体の太い方の先端部にしっかりと突き当たるまで差し込みます。

※鼻ノズルの差し込みがゆるいと、鼻ノズルがはずれて、鼻の中に残ってしまうおそれがあります。



3 シリコンチューブ（長い方）を、鼻水キャッチャー本体の細い方の先端部に差し込みます。



使用後の処置

洗えるもの

洗える部品は、使うたびに必ず分解してから洗浄し、乾燥させてください。

- 1 使用後は、すぐにぬるま湯につけます。
- 2 水および中性洗剤で、よく洗います。
- 3 必要な場合は、消毒します。

※小さな部品があるため、洗浄時になくさないように注意してください。
※食器洗浄乾燥機は使用しないでください。
※シリコンチューブに鼻水が入ってしまった場合は、チューブを洗ってください。

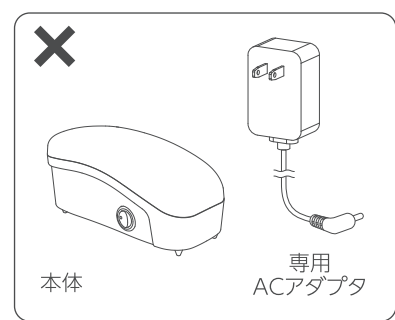


洗えないもの

本体・専用ACアダプタは、洗浄・消毒できません。（故障の原因になります。）

- 1 乾いた布で拭きます。
- 2 本体が汚れた場合は、うすめた中性洗剤を含ませた布をかたくしぼり、汚れを拭き取ります。

※本体を水洗いしたり、シンナー・ベンジンなどの薬品を使わないでください。



消毒について

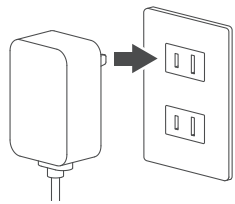
部品	消毒方法		
	煮沸	レンジ	薬液
1 鼻ノズル M / L	○	○	○
2 鼻水キャッチャー	○	×	○
3 鼻水トラップ	○	×	○
4 シリコンチューブ	○	○	○
5 本体	×	×	×
6 専用ACアダプタ	×	×	×
7 収納バッグ	×	×	×

電動鼻吸引器の使用方法

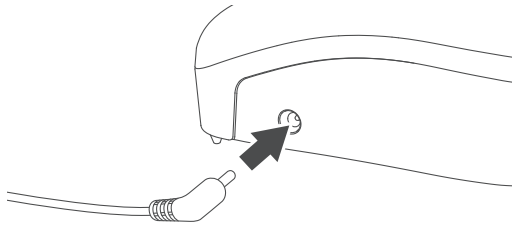
使用前の準備

1 専用ACアダプタをコンセントに接続します。

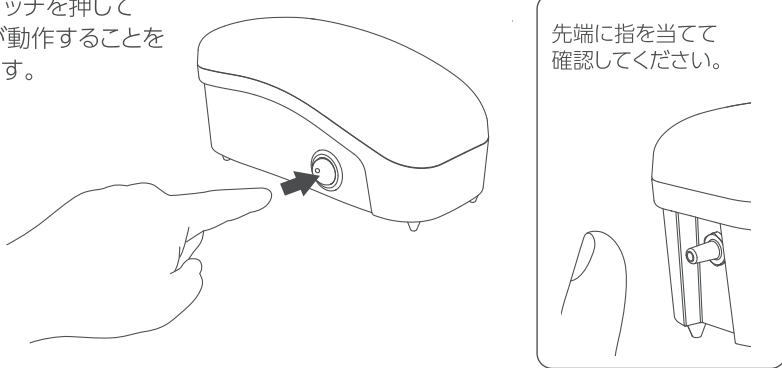
※ACアダプタは必ず専用の
MODEL:LXCP12X-075160IH をご使用ください。



2 専用ACアダプタのプラグを 本体に接続します。



3 電源スイッチを押して 吸引器が動作することを 確認します。



先端に指を当てて
確認してください。

使用方法

1 本体に鼻水トラップと鼻水キャッチャー、鼻ノズルを取り付けます。

2 電源スイッチを ON にすると、吸引を開始します。(LEDが点灯します)

3 鼻水キャッチャーを持ち、鼻ノズルを鼻の 穴に軽く押し当てて、鼻水を吸引します。

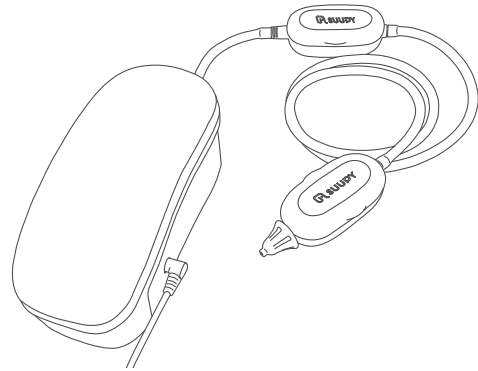
ご注意

- 鼻の穴が乾燥した状態では使わないでください。
- 吸引中は、反対の鼻をふさがらないでください。吸引圧が鼓膜に影響し、痛みをとまなうおそれがあります。
- 鼻ノズルを無理に鼻の奥に押し込まないでください。鼻の内部をキズつけたり、鼻ノズルがはずれるおそれがあります。
- 必ず鼻ノズルをつけて吸引してください。
- 鼻ノズルが、鼻水キャッチャーにしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 鼻の入り口から5mm程度、奥に入れてみて、鼻にフィットしていることを確認してください。
- 鼻水キャッチャーに鼻水を溜め込み過ぎると逆流し、故障の原因となります。
- 鼻水キャッチャーに入った鼻水は、使用するたびに捨ててください。
- ご使用後は必ず鼻ノズル・鼻水キャッチャーを洗浄してください。
- 患者の成長や鼻腔の大きさに応じて鼻ノズルのサイズを使い分けてください。

4 鼻水の吸引が終了したら、本体の電源スイッチを押して電源を切ります。

組み立て完成図

下記の図のように組み立ててください。
組み立てが完了しましたら、すべての部品がしっかりと固定されていることを確認してください。

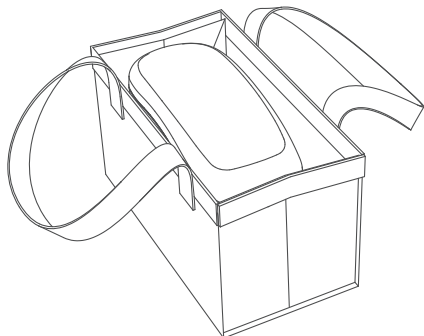


保管について

収納バッグに本体・鼻水キャッチャー・シリコーンチューブ・鼻水トラップ・専用ACアダプタを入れます。

ポイント

各部品は、ポリ袋などに入れて保管することをお勧めします。



ご注意

- 本体は水につけたり、水で洗ったりしないでください。故障の原因となります。柔らかい布を水で湿らせ、しっかりと絞った後で拭いてください。
- 鼻水キャッチャーのふたが確実にセットされていないと、吸引できなかったり、吸い取った鼻水がモれる原因になります。
- 万が一、シリコーンチューブに鼻水が流れ込んだ場合は、ただちに電源を「OFF」にします。
- 吸引中に患者が痛がる場合は、使用を止め、医師にご相談ください。
- 吸引中は、先端が鼻の内側の皮膚に触れないようにしてください。

上手に鼻吸引をするには (コツ)

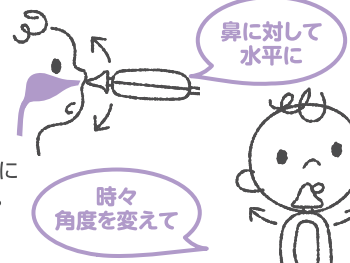
コツ1

お風呂あがりや蒸しタオルで温めたりすると、鼻の中が湿って鼻水が柔らかくなれます。そのときに吸引すると、鼻水が取り出しやすくなります。



コツ3

- ①鼻の中の空間は複雑に広がっていますので、鼻に対して水平の向きに鼻ノズルを入れて吸引してください。
- ②鼻ノズルの先端が、鼻の穴の皮膚に当たっているとうまく吸えません。吸引中は時々、角度を変えてみましょう。



コツ2

鼻の穴がふさがるように、鼻ノズルを差し込みましょう。すき間があると、空気が入るため、吸引しにくくなります。



コツ4

- ねんねの姿勢で
- ①患者の頭が、足と足の間にくるように寝かせます。
 - ②患者の両手を足の下に入れます。
 - ③患者がイヤイヤと顔を左右に振らないように両足でかるく押さえてあげてください。
※腕を押さえつけすぎると、脱臼のおそれがあるので注意してください。



日常点検リスト

点検項目	点検内容	対処方法
専用ACアダプタ	専用ACアダプタの破損やコード・プラグに変形や傷・断線などはありませんか?	左記の異常が確認された場合、使用を中止して交換してください。
シリコーンチューブ	折れ・ひび割れ・汚れ・裂けなどはありませんか?	ひび割れや裂けなどの破損があった場合は交換してください。
鼻ノズル	汚れ・キズ・ひび割れなどはありませんか?	汚れがある場合は洗浄してください。
鼻水キャッチャー 鼻水トラップ	ふたが浮いていませんか?	キズ・ひび割れなどがある場合は交換してください。変形している場合は交換してください。
本体	電源を入れると吸引が開始されますか?	電源を入れても吸引しない場合は、吸引ポンプの故障が考えられます。製造元までお問い合わせください。

製品仕様

販売名	電動鼻水吸引器 SUUPY Home
医療機器認証番号	306AIBZX00030000
医療機器分類	管理医療機器
類別	機械器具32 医療用吸引器
一般名称	電動式可搬型吸引器
電撃に対する保護の程度	B型装着部
電撃に対する保護の形式	クラスII機器
吸引圧	-50kPa±15%
吸引圧調整	なし
吸引ポンプ吸引量	13L/min ± 15%
電源	専用ACアダプタ
専用ACアダプタ	入力AC100V 50/60Hz 出力DC7.5V 1.6A

連続使用時間	30秒
使用環境温湿度	温度+5℃ ~ +40℃、湿度15 ~ 90%(結露がない状態)
使用環境大気圧	800 ~ 1060hPa
輸送保管大気圧	800 ~ 1060hPa
保管・運搬環境	温度-25℃ ~ +75℃、湿度15 ~ 90%(結露がない状態)
外形寸法	180(W)×85(D)×80(H)mm
本体重量	約700g
電磁両立性	EMC規格IEC60601-1-2 2014+A1:2020に適合
作動モード	連続作動
対象年齢	0歳からご使用になれます。
付属品	鼻水キャッチャー、鼻水トラップ、シリコーンチューブ、鼻ノズル(M/L)、専用ACアダプタ、収納バッグ、取扱説明書(本書)、添付文書

電源に対する保護の程度はB型装着部であることを示しています。
JIS T0601-1 規格に規定されている要求事項に適合しています。
本製品はEMC 規格「JIS T0601-1-2:2023」に適合しています。但し、他の医療機器、電子機器との併用において相互に影響が生じる場合があります。
本書(取扱説明書)及び添付文書に従って正しい設置、取扱いをしてください。

保証について

保証規定

1. 保証期間は、お買い上げから1年間です。
2. ご使用中、万一、故障が発生したと思われる場合は、カスタマーセンターへ現品に保証書をそえて、調査をご依頼ください。
 - お客様による分解、修理、改造を行った場合。
 - 落下又は破損(ペットなど動物による破損を含む)の場合。
 - 天災、水害、地震などにより破損した場合。
 - 電源の異常電圧又は、指定外の使用電圧による故障又は破損の場合。
3. 以下の項目に該当するときは保証の対象外となります。
 - 保証書に、お買い上げの年月日、販売店名などが記載されていない場合及び、保証書の記載内容又は字句が書き直されている場合。

保証書

販売名	電動鼻水吸引器 SUUPY Home
保証対象	左記保証規定によります
保証期間	お買い上げから1年
お買い上げ日	年 月 日
お客様名	
お客様住所	
お電話番号	
販売店名	
販売店住所	
販売店電話番号	

【販売業者、製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】
株式会社TOKIO Lab 〒183-0033 東京都府中市分梅町3-61-7
カスタマーセンター：0120-102-227 受付時間：10~16時(土・日・祝を除く)